

# 平成 24 年北秋田市議会 12 月定例会行政報告

北秋田市議会 12 月定例会が開催されるにあたり、9 月 10 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

## 市長部局

## 総務部

### 〈総務課関係〉

平成 24 年度職員採用試験については、第 1 次試験が 9 月 16 日にノースアジア大学において行われ、大学卒一般行政 37 人、高校卒一般行政 30 人、消防吏員 14 人が受験し、10 月 27、28 日に庁舎等において実施された第 2 次試験には、大学卒一般行政 19 人、高校卒一般行政 10 人、消防吏員 10 人が臨みました。結果として大学卒一般行政 9 人、高校卒一般行政 5 人、消防吏員 5 人の合格者を、11 月 9 日付けで告示しております。

人権啓発活動事業については、11 月 16 日に合川中学校で「子ども人権デーの集い」が実施され、大館・北秋田・鹿角地区の各小中学生から応募された人権標語・作文の優秀賞の表彰及び発表と NPO 法人「地球のステージ」による公演で会場に集まった参加者が人権尊重への理解を深めました。

東北地方太平洋沖地震で被災した自治体支援については、岩手県山田町へ 6 月から 11 月までの期間で 2 人の職員の派遣を実施しています。

秋田大学北秋田分校と北秋田市教育委員会、秋田北鷹高校家庭クラブが連携して進めてきた「秋田北鷹 BM (ビーエム) プロジェクト～発見！古くて新しい北秋田の味プロジェクト～」において、高校生が考案した「しょうゆバター餅」が北秋田市産業祭で販売され、人気を集めました。

また、10 月 27 日に鷹巣中学校で北秋田市こども科学教室「おもしろ理科実験 サイエンス・スクール」を、11 月 18 日には大館市立有浦小学校で「サイエンス探検隊ー実験教室ー」を開催し、市内の小中学生やその保護者などが参加して、身の回りの不思議な科学を体験しました。

#### 〈総合政策課関係〉

東京鷹巣会、首都圏合川会、東京ふるさと森吉会、東京圏あに会による「合同ふるさと祭り」が10月14日、会員ら約380名の参加のもと、盛大に開催されました。また、森吉地区出身者による「東京ふるさと森吉会」の総会が11月25日に開催され、約130名が参加しました。

再生可能エネルギー等導入推進基金（グリーンニューディール基金）を活用した公共施設再生可能エネルギー等導入事業により、地域の防災拠点施設等にLED街路灯や太陽光発電設備の設置を進めておりますが、この度、市庁舎や公民館等19施設に、44基のLED街路灯の設置が完了しました。

#### 〈内陸線再生支援室〉

内陸線の主要駅及び駅前周辺の賑わいと地域活性化への取り組みとして、阿仁合駅前では10月6日に「うめーもんまつり」、合川駅前では11月10日に「第2回合川駅秋まつり」が天候に恵まれ、盛会のうちに終了しました。

5月の田植後、見学者が絶えなかった「田んぼアート」の稲刈り作業が10月14日に秋田北鷹高校生や秋田大学北秋田分校、地元自治会員などのボランティアの協力によって無事終了しました。

また、新たな試みとして、10月21日から11月4日まで実施した主要駅での「生け花パフォーマンス」、11月19日の「低速走行実験列車」の運行など内陸線の魅力が話題を呼び、今後の新たなイベントとして期待していることです。

11月9日は「在仙秋田県人会」の第87回目の総会があり、参加された約160名の会員に内陸線利用のPRと関連商品販売を会社と合同で行いました。

## 財 務 部

#### 〈財政課関係〉

平成24年8月21日から平成24年11月9日までの工事等発注状況（500万円以上）は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表

※ 500 万円以上 (消費税含む)

平成24年8月21日～平成24年11月9日

工事名 (業務名)	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
阿仁地区4施設ソーラー式LED街路灯設置工事	H24. 8. 22	9,082	(有)ヤマグチ
鷹巣地区8施設ソーラー式LED街路灯設置工事 その1	H24. 8. 22	9,138	(有)ナリタ電気
鷹巣地区8施設ソーラー式LED街路灯設置工事 その2	H24. 8. 27	8,956	(資)小畑電気商会
森吉地区5施設ソーラー式LED街路灯設置工事	H24. 8. 27	7,192	土佐電気工事店
総務部 4件		34,368	
(仮称) 小森自治会館建設工事	H24. 9. 4	36,412	(有)小笠原工務店
クリーンリサイクルセンター2号炉耐火物補修工事	H24. 11. 5	18,375	エスエヌ環境テクノロジー (株)東京支店
市民生活部 2件		54,787	
ケアタウンたかのす通所リハビリテーション備品	H24. 8. 31	5,585	源川医科器械(株)大館営業 所
健康福祉部 1件		5,585	
市有林植栽事業	H24. 9. 27	8,253	山一林業(株)
震災対策・戦略作物生産基盤整備工事(戸島内地区)	H24. 10. 11	15,508	(株)上杉組
産業部 2件		23,761	
阿仁合浄化センタースクリーンユニット修繕	H24. 8. 21	5,145	山岡工業(株)
舗装補修工事(市道 石坂大沢線)	H24. 8. 21	9,030	(株)藤島組
旧鷹巣小学校解体工事	H24. 8. 22	75,075	朝日建設(株)
赤坂配水場ポンプ取替工事	H24. 8. 23	16,800	大館桂工業(株)

橋梁補修工事（泉流橋）	H24. 9. 4	14, 458	秋田機械建設(株)
橋梁補修工事（前山橋）	H24. 9. 4	9, 114	秋田機械建設(株)
桂瀬地区送・配水管移設工事	H24. 9. 5	40, 320	秋田土建(株)
米内沢地区送・配水管移設工事	H24. 9. 28	53, 550	秋田土建(株)
面整備工事（鷹巣処理区その2）	H24. 10. 12	51, 240	秋田機械建設(株)
（仮称）宮前町団地建設基本設計業務	H24. 10. 22	5, 040	(株)渡辺佐文建築設計事務所
面整備工事（鷹巣処理区その3）	H24. 10. 25	82, 950	(株)津谷組
建設部 11件		362, 722	
防火貯水槽新設工事（宮前町地区）	H24. 10. 1	13, 020	かつら造園建設(株)
消防本部 1件		13, 020	
米内沢小学校太陽光発電設備工事	H24. 8. 22	27, 930	(有)安藤電機
米内沢小学校一般管理備品	H24. 8. 21	7, 121	(株)成文社
小型バス	H24. 8. 21	6, 247	暁商工(株)
合川小学校建設工事実施設計業務委託	H24. 9. 4	13, 230	(株)小野建築研究所
合川小学校屋外教育環境施設設計業務委託	H24. 9. 4	7, 875	(株)創研コンサルタント北秋田営業所
金家住宅防災設備整備工事	H24. 9. 28	12, 810	(有)小塚電気商会
北秋田市文化会館舞台照明設備改修工事	H24. 10. 2	30, 765	東芝エルティールエンジニアリング(株)東北営業所
教育委員会 7件		105, 978	
合計 28件		600, 221	

〈税務課関係〉

平成 24 年 10 月末現在、市税等の収納状況は下記のとおりとなっております。

【単位：円，％】

税 目		調定額	収入済額	収納率	前年同
市 民 税	現	967,313,626	534,450,977	55.25	56.77
	滞	60,856,885	9,557,164	15.70	11.28
法人市民税	現	111,458,300	107,119,300	96.11	102.49
	滞	4,035,100	110,600	2.74	5.96
固定資産税	現	1,504,171,700	1,183,233,900	78.66	78.31
	滞	161,780,539	17,289,556	10.69	11.20
交 付 金		55,655,400	55,655,400	100.00	100.00
軽自動車税	現	73,014,600	70,660,700	96.78	96.64
	滞	4,628,138	345,372	7.46	12.81
市たばこ税	現	129,191,827	129,191,827	100.00	100.00
入 湯 税	現	1,710,150	1,477,200	86.38	83.57
国民健康保険税	現	630,956,400	286,330,862	45.38	44.87
	滞	180,220,921	21,147,561	11.73	13.14
計		3,884,993,586	2,416,570,419	62.20	62.34

## 市民生活部

〈生活課関係〉

北秋田市一般廃棄物処理基本計画（案）については、北秋田市廃棄物減量等推進審議会で、3 回にわたって審議していただき、11 月 8 日に答申を受けました。この答申に基づいて策定した一般廃棄物処理基本計画は、平成 25 年度を初年度とし、平成 34 年度を目標年度とする 10 ヶ年計画であります。

小型電気電子機器リサイクルシステム構築社会実験による「使用済小型家電回収ボックス（こでん回収ボックス）」は、これまで北秋田地域振興局やショッピングセンターなど 4 ヶ所に設置されていましたが、回収率と利便性の向上を図るため、市役所 4 庁舎と中央公民館など 6 ヶ所に増設しました。

全市一斉秋のクリーンアップは、10月21日早朝に実施し、地域の皆さんの協力で、市内の清掃・美化が行われました。

犬の登録と狂犬病予防注射については、10月6日から20日まで、市内44カ所で秋の巡回接種を実施し、175件の実績となっております。

「子どもと高齢者の交通事故防止」などを運動の重点として、秋の全国交通安全運動を9月21日から30日まで実施しました。運動初日の9月21日には、市役所前と森吉庁舎前を会場に、北秋田警察署や各地区の交通安全協会及び交通指導隊員などが参加して、決起集会や交通安全パレードを行い、市民に対して交通事故の防止を呼びかけました。

「みんなで作ろう安心の街」をスローガンに、10月11日から20日まで全国地域安全運動を実施しました。期間中には防犯旗掲揚のほか、10月11日、全国地域安全運動に伴う出発式が行われ防犯指導隊や防犯協会員による一斉パトロールが実施されました。

山岳遭難防止啓発活動として、北秋田警察署と市遭難捜索救助隊員の協力を得て10月6日の早朝、森吉山ダム広報館前で山菜採りなどに向かう入山者にチラシを配布して注意を呼びかけました。

11月28日交流センターにおいて「～ともに築こう北秋田市の未来・女性の元気が地域の元気～」と題し、北秋田市男女共同参画社会づくりフォーラムを開催し、地域活動への女性の参加と参画について活発な議論が交わされました。

#### <市民課関係>

平成24年10月末現在の住民登録者数は、36,157人（内外国人170人）で、その内訳は男16,903人（同18人）、女19,254人（同152人）、世帯数は14,491世帯（内外国人を含む世帯164世帯）となっております。

国民健康保険証の更新による交付状況は、平成24年9月30日現在、世帯数は5,944世帯、被保険者数は9,453人（一般被保険者8,401人、退職被保険者等1,052人）となっております。

後期高齢者医療被保険者数は7,868人（内75歳以上7,632人、75歳未満236人）となっております。

## 健康福祉部

#### <福祉課関係>

障害者虐待防止法が10月から施行され、「障害者の養護者、福祉施設従事者、使用者による障害者虐待」を防止するため、その予防と早期発見のため相談窓口を福祉課障がい福祉班に開設

しました。

第2回北秋田市障害者自立支援協議会を10月23日に開催し、「地域の課題について」協議しました。障害者福祉サービス事業所からは、障害児の日中一時支援等がニーズに対応しきれていないこと等が意見として出され、児童部会（検討委員会）を開催し対応策を検討することとしております。

北秋田市の保育園をはじめとする子育て環境の整備について検討するため、保護者の代表、主任児童委員、保育園経営者、社会福祉施設経営者、庁内関係部署職員で構成する「北秋田市保育園等の在り方検討委員会」を10月24日に設置いたしました。同時に、庁内関係部長、課長で構成する「保育所整備等プロジェクトチーム」を設置いたしました。検討委員会の提言を受け、スピード感を持って子育て支援策などの策定・調整作業を進めていく予定です。

平成25年度北秋田市内保育所入所については、12月3日から12月14日まで入所申込を受付しております。

北秋田市虐待防止等総合支援地域協議会は、秋田県と共催で11月の児童虐待防止推進月間及びDV防止推進月間のキャンペーンを11月2日に鷹巣地区栄地内のショッピングセンター前2箇所と森吉地区米内沢ショッピングモール・ラポール前で実施しました。

#### <高齢福祉課関係>

小規模介護施設等緊急整備事業として11月6日に補助事業の決定を受けた、社会福祉法人芳徳会が実施する地域密着型認知症対応型共同生活介護事業所（認知症グループホーム）の建設については、木造平屋の一部鉄骨造りの1ユニット（定員9人）の施設として、小規模多機能型居宅介護施設のぞみに隣接した場所に、11月12日に年度内完成にむけて工事に着手しております。本施設は、認知症高齢者への対策が重要度を増している中で、入所待機者の解消に向け第5期介護保険事業計画で整備する施設であります。

敬老式については、9月の老人月間において市内10箇所の公民館等で開催しました。また、市内の特別養護老人ホームに入所されている方については、市から祝弁当等の補助を行い施設で開催していただいております。今年度75歳以上の対象者は8,019人で参加者は2,292人（28.58%）となりました。記念品は新敬老者75歳の方642人、米寿の方279人、白寿の方14人に贈呈しました。当日の運営については、それぞれの地区婦人会の企画等により、特徴あるおもてなしで祝宴が行われました。

地域支援事業における二次予防事業対象者把握事業については、10月末日現在6,832人から基本チェックリストの回答を得ており、回収率は66.8%となっております。通所型介護予防事業は、運動機能向上プログラム・栄養改善プログラム・口腔機能改善プログラム等に112人、訪問型介護予防事業に24人の計136人が参加しております。今後とも、未回答者への訪問を通じて回収率の向上に努めるとともに予防事業への参加を促してまいります。

在宅介護者交流会については、10月11、12日の両日、鷹巣会場・合川会場に分けて開催し、各会場とも16人の参加となりました。グループディスカッションや会食を通じて参加者同士、日頃の悩みを語り合うなど交流を深めるとともに、大衆音楽協会より派遣された講師の歌を鑑賞してリフレッシュしていただきました。

10月18日に管内の介護支援専門員の資質向上を図ることを目的に、介護と医療との連携をテーマに研修会を開催しました。各事業所から61人の参加をいただき、北秋田市民病院地域医療連携室長平田温医師より「医療連携室の役割と運営について」と題し基調講演をいただき、入退院時の連携方法や、情報共有の在り方について研修を深めました。

ひまわりの家20周年記念イベントについては、10月27、28日の両日開催され、10月28日に開催された小桜舞子歌謡ショーには老若男女225名の方が来館し、20周年に思いを寄せ歌謡ショーを楽しんでいただきました。

#### <医療推進課関係>

北秋田市訪問看護連絡協議会の研修会については、10月11日、訪問看護主治医8名、訪問看護事業者12名の参加のもと、訪問看護の現状と対応について活発な意見交換を行っております。

本年度2回目の北秋田市民病院運営連絡協議会については、11月14日に開催し、市及び市民病院に寄せられた要望・苦情等の対応、院外受付機の設置等について、報告・協議を行いました。今後とも、利用者の利便性の向上に向け厚生連とともに鋭意取り組んでまいります。

北秋田市地域医療連携センター運営協議会については、本年度事業として11月17日に秋田大学で開催されたシンポジウム「日本の国情・2次医療圏の実情を熟考して、理想的医師・医療者育成の展開を考える 2012」に14名が参加し、研鑽を深めました。

#### <診療所関係>

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数については、次のとおりです。

阿仁診療所では、内科2,715人で前年同期比77人(2.8%)の減、外科3,026人で前年同期比77人(2.6%)の増、歯科699人で前年同期比234人(25.1%)の減となっております。次に、合川診療所では、3,689人で、前年同期比408人(10%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科4,850人で前年同期比896人(16.4%)の減、小児科515人で前年同期比22人(4.1%)の減、整形外科1,211人で前年同期比126人(9.4%)の減、脳血管外科285人で前年同期比100人(26%)の減、心臓血管外科62人で前年同期比6人(8.8%)の減となっております。今後も、地域住民の健康を守るため安定した診療所運営を心掛けて参ります。

#### 〈健康推進課関係〉

成人検診事業の受診状況は、特定健康診査 2,216 人、一般健康診査 62 人、後期高齢者健康診査 1,258 人となっております。各種がん検診等は、胃がん検診 2,240 人、大腸がん検診 3,808 人、肺がん等検診 3,677 人、喀痰検査 80 人、前立腺がん検診 1,213 人、肝炎ウイルス検診 12 人、子宮頸がん・卵巣腫瘍検診 713 人、乳がん検診 691 人、骨そしょう症検診 456 人となっております。

また、特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は 233 人（支援教室受講者 63 人）、積極的支援対象は 71 人（支援教室受講者 19 人）となっており、それぞれ特定保健指導を実施しております。

65 歳以上を対象に基本チェックリストを実施し、一次予防及び二次予防対象者に運動機能向上・口腔機能向上・栄養改善・閉じこもり予防等介護予防事業を実施しており、10 月末延べ 2,392 人の参加となっております。

肺炎球菌ワクチン予防接種については、10 月末現在で 510 人、MR ワクチン（麻しん・風しん）予防接種については、2 期（5 歳）が 67.7%、3 期（中学 1 年生）が 77.6%、4 期（高校 3 年生）が 71.5%の接種率となっております。日本脳炎予防接種については、10 月末現在で延べ 1,589 人が接種されております。

インフルエンザワクチンは、10 月末現在で定期予防接種（65 歳以上）391 人、子ども（1 歳から高校 3 年生まで）86 人が接種されております。

市民の健康づくり事業の一環であるウォーキングについては、市内 4 地区で開催し、延参加者は、363 人となっております。

母子保健事業については、食育推進事業である体験学習型の食育探健隊（幼児対象のキッズコース・小学校 1 年生対象のジュニアコース）を 5 回開催し 73 人の参加がありました。母子手帳交付者は、10 月末現在で 75 人となっております。「こんにちは赤ちゃん訪問」は、新生児と乳児の全戸訪問をしており、10 月末現在で 106 人となっております。

フッ素洗口事業については、10 月末現在で幼稚園・保育園が 88.7%、小学校が 95.5%、中学校が 79.8%の実施率となっており、実施者が増加し、むし歯予防としてフッ素洗口が定着してきております。

献血実施状況については、10 月末現在で成分献血 29 人、全血献血 590 人となっております。

## 産 業 部

#### 〈農林課関係〉

10 月 31 日から 2 日間、意欲のある農業者が一堂に会し、農業経営の現況や課題についての認識を深めるとともに、相互研鑽・交流を行うことを目的に「第 15 回全国農業担い手サミット in

あきた」が開催され、北秋田市からは全体会及び地域交流会に延べ77名が参加しました。2日目には、北秋田市地区を中心とした「6次産業化に取り組む農業法人コース」、「建設業者の農業参入と経営の多角化に取り組む農業法人コース」2コースに県外からの参加者、70名余りが参加し現地研修が行われました。

今年の水稲は、5月下旬から6月上旬にかけておおむね高温・多照で経過した等により穂数は「平年並み」となったものの、弱小穂がやや多くみられること等により1穂当たりのもみ数が「少ない」ことから、全もみ数は「やや少ない」となった。登熟は、出穂期以降についても、おおむね高温・多照で経過したこと等から平年に比べて「やや良」となり、この結果、作況指数は秋田県が「100」、本市を含む県北は「99」の平年並みとなりましたが、夏場の高温で活性化したカメムシによる被害が多発し、「着色粒」が増えたこと等が響き1等米比率が低下し、次年度以降の営農指導の課題となりました。

青果物等については、夏場の高温等により価格が若干下落傾向でしたが、出荷量は平年より多く、特に「軽量野菜」が順調に伸びたことにより販売額が増加しました。

放射性物質検査について、秋田県が北秋田市地区では、米を含む8品目を実施しましたが、いずれも不検出となっております。

市営牧場については、鷹巣牧場の下牧が11月2日、高津森牧場の下牧が11月5日に終了し、両牧場とも放牧期間中に大きな事故もなく終牧しました。

7月15、16日発生の豪雨災害については、農地・農業施設災害、16箇所において国庫補助事業の査定が10月2日から3日間に渡り現地で行われ、復旧事業の発注を進めています。

林道施設災害については、3路線4箇所において国庫補助事業の査定が10月24、25日に行われ、農地・農業施設災害と同様に復旧事業の発注を進めています。

有害駆除については、例年にない熊の出没により鷹巣地区16頭・森吉地区9頭・阿仁地区6頭・合川地区8頭の合計39頭を駆除し人的被害を未然に防いでおります。今後も振興局・警察・猟友会との連絡を密にし、市民の安心・安全を図ってまいります。

#### <商工観光課関係>

企業誘致関係については、10月9日に秋田県企業誘致推進協議会主催による「あきたリッチセミナーin TOKYO」、11月19日には「あきたリッチセミナーin NAGOYA」が開催され、首都圏・中京圏の企業に対し、北秋田市のPRを実施しました。

11月4日には、当市の新東北メタル株式会社の最大株主である日立建機株式会社土浦工場において開催された日立建機フェスティバルに参加し、キリタンポ鍋をはじめとした物産の販売のほか、観光パンフレットなどを配布しました。

11月20日には、「北秋田市企業立地協力推進委員懇談会」を開催し、首都圏で活躍する市に縁のある委員の方々と情報交換を行いました。

10月20、21日には、「農・商・工の大集合!!笑顔 発信 北秋田」をテーマに第6回北秋田市産業祭が鷹巣体育館を会場に開催され、市内事業所の展示や紹介、屋内外での物販が行われました。また、ステージでは市特産品「北あきたバター餅」のゆるキャラとなった「バタもち」の披露やバター餅商標使用者によるプロコンテストを実施しBIG4を決定するなど、2日間とも盛況のうちに終了しました。

11月23日から25日に、池袋サンシャインシティにおいて「ニッポン全国物産展」が開催され、1都道府県1商品が出場できる「ご当地おやつランキング」に、秋田県代表として「北あきたバター餅」が参加しました。

中心市街地活性化対策については、空き店舗利活用事業に新たに3店舗を認定し賑わい創出に取り組んでおります。

9月30日には三鷹の森フェスティバル2012が東京三鷹市で開催され5,000人の来場者の中、北秋田市売り出し中のバター餅の販売や観光をPRし魅力を発信してきました。

平成25年秋のJR秋田DC本番に向けた取り組みとしては9月29、30日有楽町駅前広場にて首都圏集中キャンペーンイベントとして仙北市が行っている「秋田美人100人キャンペーン」に地域部会として北秋田市も参加し、物産販売及び観光PRを行ってきました。また、10月17日には全国宣伝販売促進会議が秋田キャッスルホテルで開催され、全国の旅行会社や旅行関係メディアの方々など約800名に対して北秋田市の魅力をPRしております。10月18、19日にはエキスカッション（現地視察）が行われ北秋田市の観光コースについて案内を致しました。

10月27、28日には森吉四季美湖紅葉まつりが森吉山ダム周辺で行われ湖畔ウォーク、ダム見学、カヌーレース等多彩な催しや地元のうまいもの物販などで大変な賑わいを見せました。

11月7、8日には八幡平熊牧場からツキノワグマ6頭が当指定管理施設の阿仁熊牧場に移送され集団生活の第一歩を始めました。

12月1日より大館能代空港の利用促進を図る為、大館能代空港発着の航空機利用者に対し、航空運賃の一部助成を開始致しました。

## 建設部

### <都市計画課関係>

10月20、21日に開催された第6回北秋田市産業祭において、日本海沿岸東北自動車道・あきた北空港～二ツ井白神間の早期完成に向けて、国、県への要望活動の状況や県北部での改良工事の進捗状況をパネルに掲示し、市民の皆様へ情報提供いたしました。

住宅リフォーム緊急支援事業については、10月末で交付決定件数382件、交付決定額55,922千円、対予算比約93%の執行となっております。

市営住宅(仮称)宮前町団地建設に係る基本設計業務については、県内、市内業者による指名型プロポーザル方式により10月下旬に委託契約を締結しました。

市営住宅の維持管理については、比立内団地の物置改修工事、南鷹巣団地の屋根トタン葺き替え工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めております。

#### <建設課関係>

社会資本整備総合交付金事業については、大堤～昭和線ほか1件の舗装補修工事が完成しております。

道路新設改良事業については、川井神社線ほか1件の測量設計業務委託、綴子家の下線ほか1件の道路改良工事を発注し、大町～川戸沼線道路(歩道)改良工事が完成しております。

道路・側溝・舗装等維持工事については、宮ノ下線ほか9件が完成し、高野尻～東小線ほか5件を発注しております。

災害復旧事業については、坊川沢川ほか1件の河川災害、大印ノロ川線ほか6件の道路災害の災害査定が終了し、復旧工事に向けて準備を進めております。

除雪事業については、除雪機械82台の整備及び、路肩へのスノーポール(竹)の設置を完了しております。また、除雪作業に携わるオペレーター146名を対象とした除雪機械安全講習会を11月15日に開催し、除雪体制を整えております。

#### <上下水道課関係>

上水道事業については、米ノ岱地区配水管布設工事が完成しています。

簡易水道事業については、一般国道7号鷹巣大館道路工事に伴う水道施設移設工事、東地区簡易水道第1取水場テレメータ取替工事、七座地区簡易水道配水流量計更新工事3件が完成しております。

また、米内沢地区送・配水管移設工事、打当地区簡易水道配水管布設替工事2件を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、綴子字佐戸岱地内と脇神字平崎川戸沼地内で面整備工事3件、綴子字田中下モ地内で舗装復旧工事を発注しております。

## 消 防 本 部

### <常備消防関係>

8月から10月までの火災、救急等については、建物火災が3件その他火災1件で損害額は156千円、昨年同期の件数で4件減、損害額で21,704千円の減となっております。

救急出場は408件で昨年同期14件の減、搬送人員は386名となっております。事故種別では急病が252件で昨年同期16件の減、一般負傷が61件で同22件の増、交通事故が27件で同3件の減、転院搬送が25件で同2件増などとなっております。救助出動件数は、14件その内4回の活動で3名を救出しております、

職員研修については、東京都内の救急救命士養成研修所で9月10日から来年3月18日までの予定で1名が研修中です。

訓練については、10月16日に阿仁合駅で鉄道事故による救助訓練を、消防本部として初めて試みております。また、兵庫県姫路市の化学プラントで起きた爆発火災を鑑み、11月12日に大野台工業団地内の東洋精箔秋田工場において、アンモニア災害の対応訓練を実施しております。

救急医療週間中の9月14日には、織田祥子さん（北秋田市民病院看護師）を一日救急隊長に委嘱し、救命手当啓発推進事業所表彰などの活動を行いました。

秋の火災予防運動期間中の行事については、地域防災の強化と地域住民の防災意識の高揚を目的に4地域で防災訓練が行われております。11月9日には、本城奈々さん（シンガーソングライター）を一日消防署長に委嘱し、建物火災（9月17日発生）に際して消火活動で功績のあった本城政貴さん（脇神字下金堀）に感謝状を贈り功績を讃えました。また、火災予防のため市内の大型店舗の立入り検査を行い、建物の構造、消防用設備の設置・維持管理の検査を行い適切な指導を行っております。

### <非常備消防関係>

秋の火災予防運動初日の11月4日、市内4地区において火災を想定した遠距離中継による放水訓練を行いました。また、訓練終了後各分団において火災予防巡回、住宅用火災警報器設置促進のチラシの配布を行い、火災予防意識の高揚に努めております。

## 教育委員会

### 〈総務課関係〉

昨年9月に着工した、米内沢小学校校舎改築工事は10月31日に予定どおり完成しました。

新校舎は、体育館への渡り廊下を含む延べ床面積3,060.34㎡で、校舎内には木材を多く使用しており、木の持つやわらかさや温もりが感じられ、児童が心地よく勉強できる環境となっております。

学校ではできるだけ早く新校舎で授業を行いたいとのことで、11月17日、学校保護者多数の応援をいただいて引越しを行い、11月19日から待望の授業を開始しております。

あきたリフレッシュ学園は、11月までに14人（地元の生徒6人）の児童生徒が利用し頑張っております。また10月22日には、県教育委員2人が施設の状況や授業風景等を視察されました。

### 〈学校教育課関係〉

第8回北秋田市発明工夫展には91作品の出品があり、市長賞の合川北小学校木村賢太郎さん（6年）「ハイブリッドなくつかわかし機」を含め29作品が受賞しました。

9月23日に秋田市で第61回全県中学校駅伝競走大会が行われ、鷹巣中学校男子が昨年に続いて優勝し、12月に山口市で行われる全国大会の出場権を獲得しました。また、鷹巣中学校女子は惜しくも準優勝でした。

平成24年度秋田県学校関係緑化コンクールでは、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県緑化推進委員会会長賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校、鷹巣中央小学校、鷹巣東小学校の3校が受賞しました。

10月27日に第8回児童生徒理科・社会科研究発表会が鷹巣中学校を会場に行われました。理科107題138名、社会68題108名の児童がこれまでの研究の成果を堂々と発表しました。

11月3日に岩手県花巻市を会場に、東北中学校駅伝競走大会が開かれ、鷹巣中学校男子が2年ぶり2度目、女子が20年ぶり3度目の優勝を飾りました。

その他2学期には各小・中学校で学習発表会や文化祭が行われ、各校が特色を生かして児童生徒の日頃の学習の成果を保護者や地域の方々に公開しました。また、市教育委員の学校訪問や各種授業研究会等も行われ、学校経営や児童生徒の学習の状況等について研究協議が行われました。

来年度の市内小学校への入学予定者は197名で、各地区で就学時健康診断を実施しました。

小・中学校は2学期のまとめの時期を迎え、12月26日から冬季休業に入ります。交通事故や積雪による事故等の防止について指導の徹底を図り、充実した冬休み、新学期が迎えらるよう配慮してまいります。

#### <生涯学習課関係>

9月20日、秋田大学北秋田分校と共催による教養セミナー「ブータン王国から学ぶこと～真の幸せとは～」を開催し、高鷹大学生及び一般参加者合わせて約200名が受講しました。

9月29日、今年で4回目となる文化財建造物巡りツアーを実施しました。七日市の長岐邸については、一昨年寄付を受けた所蔵品の一部も公開され、市内外から訪れた約30人の参加者は地元ガイドの説明を聞きながら見学しました。

中央公民館外壁剥離防止工事は10月31日で完了しました。

今年度の文化祭は10月27日と28日に演示の部、11月10日から12日までの3日間に展示の部が開催されました。初日には平成24年度北秋田市芸術文化表彰式を行い、長年にわたり市の芸術文化の振興に貢献された1団体と個人2名に功労賞が、2名の方には奨励賞が授与されました。

演示の部は文化会館を会場に48団体が日頃の練習の成果を披露しました。

展示会場となった森吉総合スポーツセンターには、約1,100点の作品が展示され参観者は丹精を込めた作品を見学しました。

11月3日、第7回浜辺の歌音楽祭が文化会館で開催され、園児から一般のコーラスグループなど22団体、約740名に参加していただきました。今回は、仙北市の角館混声合唱団にも出演していただき、成田為三作曲の合唱曲などを発表しました。

また、合唱指導で定評のある山崎朋子氏をお招きし、市内の小学生が指導を受け発声の方法等を学びました。

11月3、4日に、阿仁公民館において「阿仁文化交流のつどい」、18日に森吉公民館で「もりよし文化交流会」を開催しました。両会場とも多数の参観者が訪れました。

11月7日、北秋田市花いっぱい運動推進協議会主催の花だんコンクール表彰式が行われ、団体の部15団体、家庭の部6個人が受賞されました。今年度も市内各地区から応募があり、推進協議会では今後も花いっぱい運動への関心の高まりに期待を寄せておりました。

11月17日、文化会館の自主事業でファルコン民謡祭が行われ、地元の4団体と北秋田市ゆかりの民謡歌手が出演し会場を訪れた大勢の観客を魅了しました。

11月20日、北秋田市青少年問題協議会を秋田北鷹高校を会場に開催し、秋田看護福祉大学出前授業「ピアカウンセリング」をとおして、青少年健全育成について協議しました。

#### <スポーツ振興課関係>

9月23日に、2012北緯40°秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会（第22回）が、秋晴れのなか2,800名を超えるボランティアに支えられ開催され、全国から1,708名のランナーが参加し、限界に挑みました。

10月6日には、北秋田市健康・スポーツフェスタ2012が、鷹巣体育館を会場に約300名が参加して開催され、スポーツ関係ではラジオ体操100日運動の表彰と年齢別の体力・運動能力調査（新体力テスト）が実施され健康状態のチェック後、反復横とび等6項目についてのテストに挑み個々の体力年齢を再確認し、健康と体力づくりの重要性を再認識しました。

10月中旬から11月中旬にかけ、第7回北秋田市スポーツレクリエーション大会が開催され、17種目に約1,600名が参加し、各競技において熱戦が繰り広げられました。